

安倍・菅路線に対して、岸田首相は所信表明演説で何を語ったか

(C) 9-1938

岸田首相所信表明

コロナ対応 し、何が危機管理のボトルネックだったのかを検討する

アベノミクス < 議論から脱却し、「成長も、分配も」実現するために、あらゆる政

森友・加計学園、
國民に納得感を持つておら

問題　　える」事は説明を行つ
日本学術会議　國民の声を真摯に受け
たものと見て取れる

任命拒否問題
止め、かたちにする、
信頼と共感を得ら
れる政治が必要

河井亮行・紫里
夫妻の買収事
件をめぐる政治

件など「政治と力ネ」の問題　※個別の事案には言及せず、抽象的な理念を強調

岸田文雄首相は八日の所信表明演説で、重視する理念や姿勢に「一寧な説明」「偏頗と共感を得られる政治」を掲げた。説明責任を軽視した安倍・菅兩政権との違いを意識したのは明らかだが、森友学園など具体的な問題には触れなかった。「鳥の遺産」への反対もなく、國民の「偏頗と共感」を呼び起すのは容易ではない。=●面参照

(上野寅綱、清水俊介)

1

国民に納得感を持ってもらえる工業の説明を行う

國民の声を真摯に受け止め、かたちにする

正の、かたづける、
信頼と共感を得ら
れる政治が必要

◎個別安寧療護

個別の事象には言及せず、抽象的な理念を強調

「丁寧な説明」…森友・桜問題に触れず

所信表明演説で「う斷え
た首相。作成に当たり「憲
頼と共感」のキーワードは
「最も力点を置いた」(道
相周辺)。急頭にあるの
は、森友学園を巡る公文書
改ざんや「桜を見る会」前
夜の夕食会、日本学術會議
の会員候補生命拒否などの
問題で、国民への十分な説
明を怠った安倍晋三元首相
と菅義偉前首相の対応だ。
だが、演説を聞いた立憲
民主党の枝野幸男代表は記

「國歌の音を真摯に受け
生まれ受けた?

核心

「格差大きく」…アベノミクス是非素通り

首相は演説で反省に言及せよ、「これまでに森友問題の再調査を繰り返し否定。自民党総裁選で勝利した直後に「生まれ変わった自民党を国民に示す」と豪語したが、演説からは読み取れなかつた。

安部・菅内政権の負の遺産には、多くの国民が納得していない。森友問題で自殺した近畿財務局職員の妻は、首相あてに再調査を求める手紙を送った。「桜を見る会」の夕食会を清ひらめ、検察審査会が最近、安倍氏の元公設秘書の政治資金規正法違反罪で不起訴とした検察当局の処分を「不起訴不当」と議決した。

を押し切つて進めた安保政策は継続していくべきだ。演説では、米軍普天間飛行場（沖縄県宜野湾市）の名護市辺野古移設は「工事を進める」と明言。防衛計画の大綱、中期防衛力整備計画も早期に改定し、日米同盟を軸に防衛力強化に取り組むと表明した。軍拡競争を招いたり、米国の戦争に巻き込まれたりする懸念が付きまとったが、首相が安保政策に割いた時間は短かだった。

大差はない」として、と間違ったが、
的に負の部分に触れたが、
アベノミクスの検証は素直
り。「大胆な金融政策、機
動的な財政政策、成長戦略
の推進に努める」として、
安倍氏が掲げた「三本の
矢」を踏襲する考え方を表明
した。